

文部科学省がこれまでに測定してきた範囲(改訂版)及び岩手県、静岡県、長野県、山梨県、岐阜県、及び富山県内の地表面へのセシウム134、137の沈着量の合計

測定地	平方メートルあたり
北海道 札幌市	17.14
青森 青森市	138.287
岩手 盛岡市	2992.1
秋田 秋田市	348.48
山形 山形市	22570
茨城 ひたちなか市	40801
栃木 宇都宮市	14600
群馬 前橋市	10362
埼玉 さつま市	12515
千葉 市原市	10141
東京都 新宿区	17354
神奈川 茅ヶ崎市	7792
新潟 新潟市	91.5
富山 射水市	32.556
石川 金沢市	26.7
福井 福井市	63.61
山梨 甲府市	413.2
長野 長野市	2496.4
岐阜 各務原市	29.19
静岡 静岡市	1292.7
愛知 名古屋市	18.08
三重 四日市市	53.2
滋賀 大津市	13.68
京都 京都市	15.184
大阪 大阪市	18.907
兵庫 神戸市	17.407
奈良 奈良市	14.21
和歌山 和歌山市	19.88
鳥取 東伯郡	21.07
島根 松江市	10.245
岡山 岡山市	9.036
広島 広島市	8.4
山口 山口市	4.899
徳島 名西郡	16.83
香川 高松市	11.248
愛媛 松山市	13.487
高知 高知市	73.25
福岡 太宰府市	1.69
佐賀 佐賀市	1.41
長崎 大村市	3.19
熊本 宇土市	0.378
大分 大分市	2.344
宮崎 高崎市	10.417
鹿児島 鹿児島市	1.53
沖縄 うるま市	9.114

←文科省の汚染地図

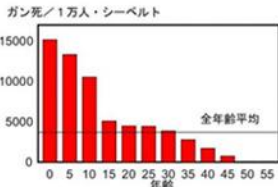
赤の部分が今回の請願で書かれている都県
(秋田県 岩手県 宮城県 山形県 福島県 新潟県 栃木県 茨城県 群馬県 長野県 埼玉県 東京都 千葉県 山梨県)

なんと!

←東京は1万7千359ベクレル

3番目に高い数値です。

(福島と宮城は計測器が壊れていたらしい)



放射線被曝で受ける危険の年齢依存性 (白血病を除くガン死)

子どもはとくに危険!

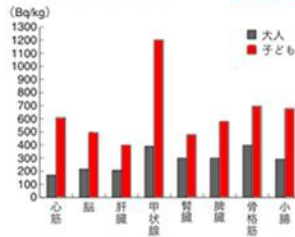
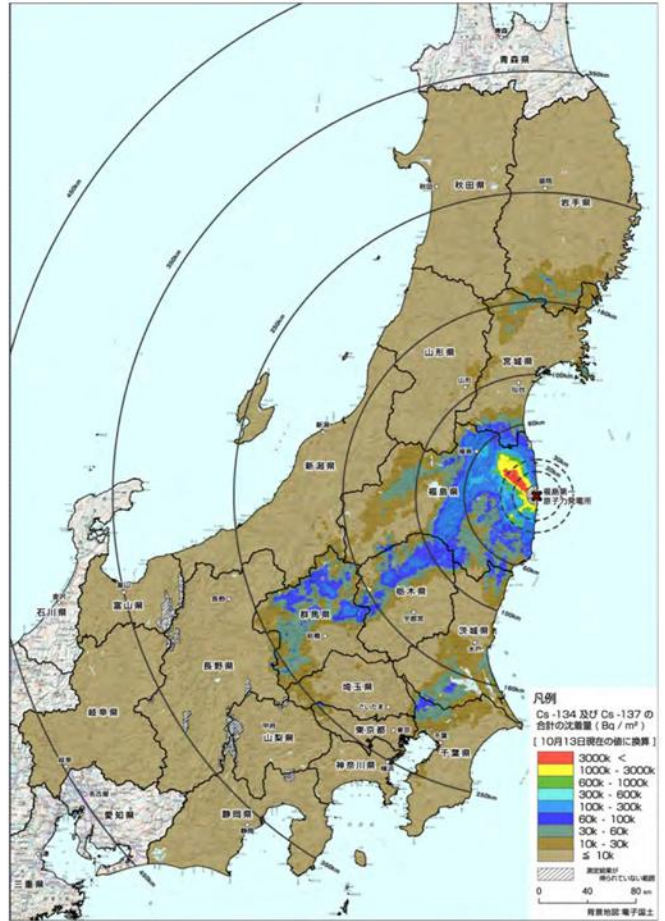
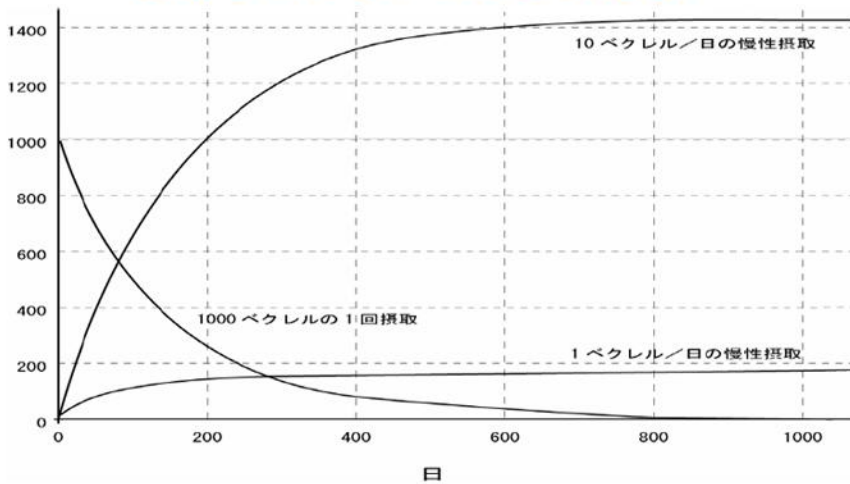


図2- 大人と子どもの臓器別セシウム137蓄積量比較



内部被曝

* ちょっとでも、こんなに危ない!



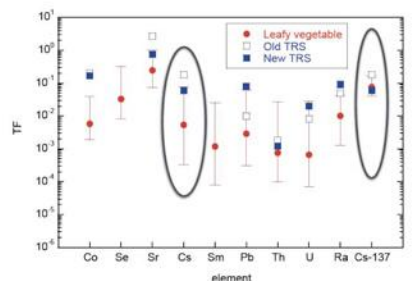
ICRPのグラフ (このグラフは体重70kgの大人) では、
毎日10ベクレル/kgの摂取でも、
1年半後には体内に1400ベクレル蓄積するのがわかります。

またICRP (日本政府が基準値を決める時に参考している機関) によると
毎日1日10ベクレルの摂取を、100日間続けると
子ども (体重30kg) は心臓の不整脈がでると言っています。



都内でストロンチウム検出

葉菜類の移行係数



葉物野菜ではセシウム以上に
ストロンチウムが含まれていることも!